

市民との意見交換会会議録

報告日及び報告者 H26.2.18 矢島義謙 渡辺忠夫

1. 日時 平成 26 年 1 月 22 日（水）午後 6 時 30 分～午後 7 時 50 分
2. 場所 荒井地区公民館
3. 出席議員 渡辺忠夫 矢島義謙 渡辺由紀雄 遠藤孝夫
川名順子 渡辺秀雄 橋本善壽（7名）
4. 出席市民 7名
5. 会議経過

【午後 6 時 30 分開会】

- ◇川名議員 開会宣言
- ◇橋本議員 挨拶

市民との意見交換会は初めての試みであり、本日は小学校区 7 つに分けている、五百川小・まゆみ小・岩根小の 3 地区で開催している。

議会は皆様方のためのまちづくりを目指している。市民に信頼される開かれた議会を目指すため、直接出向いている。本日のご意見を受け止め、持ち帰り、精査をし、政策形成に生かしていく議会と市民の意見交換であり、議員個人の考えや意見は差し控えさせていただく旨の挨拶を行う。

（出席議員自己紹介）

【報告】

- ◇遠藤議員

（報告資料により議会構成、定例会・臨時会の審議の概要、会派制の導入と政務活動費について報告を行う）

- ◇川名議員

質問のある方は氏名と行政区を名乗っていただき、また終了後アンケート用紙に記載していただきたい。

《質疑 要旨》

問（市民）政務調査費については決まったことなので何も言いたくはないが、会派制については疑問を持っている。

本宮の定数からいって会派が必要なのか。会派が 3 つ 4 つに分かれて議論するよりは、常任委員会や特別委員会で議論すべきではないか。会派制が、対立や市長寄りの弊害が生じるのではないか。

議員仲間で意見を出し合って話し合って欲しい。私は会派が必要ないと思う。

答 渡辺由紀雄議員 私はみらい創和会に所属している。当初は会派制は派閥とか対立とかを懸念していたが、会派制を行ってみて、そのようなことはなく大変良かったと思っている。会派は常任委員会ではできない研修や勉強会ができる。

みらい創和会の活動に関しては、昨年 7 月に復興庁や子育て担当森大臣に要望活動を行った。大臣、参事官と 1 時間ほど話し合いをし、個人や企業が自主的に行った除染について国が見るように、また中間貯蔵施設を早く設置するように、高木の瓦礫処理をして旧町内の仮置場にしたいので、早急に対応して欲しいと要望した。

今年に入って静岡県藤枝市に行き、第 6 次産業について勉強してきた。厳しいご指摘もあるが、会派制を導入して良かったというような成果を出して行きたい。

答 遠藤議員 新風会で行ってきたものを報告する。まず、昨年友好都市を結んだ上尾市に研修に行ってきた。本宮駅西口の検討委員会を踏まえた中で研修してきた。

さらに子どもの遊び場ということで世田谷に行ってきた。白沢の屋外遊び場ができるので参考になればということで視察した。

先週は、浪江の瓦礫の状況、復興公営住宅の考え方の視察、亘理町の津波でハウスが全壊したところが国の予算で復旧したところの現地の視察、女川原発に対する東北電力の考え方、地震・災害に対応する考え方を聞いてきた。常任委員会の範囲を超えた研修が行える。

広報誌は年 2 回発行で、1 回目は去年 10 月 20 日に出している。そういうものを出しながら報告していきたい。

問（市民）渡辺忠夫議員は会派の中で 1 人でどういう活動をしているのか。会派は 1 人でも活動できるのか。

色々言っても仕方がないので、後は今後の活動を見守っていきたい。

答 遠藤議員 先程の説明の中で説明不足があった。会派の要件は 3 名以上だが、公党に所属している場合は 1 名でも可ということになるので了解願いたい。

問（市民）政務活動費の領収書報告は、会全体か個人の領収書なのか。1 人の場合に、会派に入っていない方の交付状況について、どういう活動をしているのか疑問がある。

答 遠藤議員 会派に所属しなくても政務活動費が入るということで、1 人の活動の実態が見えないという質問と思うが、1 人でも会報を発行している人もいる。

会派の方と考え方が同じであれば、研修に参加することも可能である。政

務活動費で使える内容が決まっており、使い道内容については報告する。一般の方から請求があれば開示もできる。

答 川名議員 全国で様々な議員の研修会が行われていて、会派に属してなくても参加できる。そのような活動に使用している。

問 (市民) みらい創和会の渡辺由紀雄議員の報告の中で、会派活動で勉強したり研究するのはかまわないが、国に行って会派として陳情することは議会としてどのような位置づけなのか。

本来の委員会・議会のあり方から考えて、会派として対外的に活動することがあるべき姿なのか。

答 渡辺由紀雄議員 議長名で要望書を出している。上京した際は議長に同行してもらい、陳情・要望活動をしている。単独行動は慎むべきなので、議長や議会事務局と話し合ってきた。

【意見交換】

◇渡辺秀雄議員

今回初めての試みなので、どういう形で意見交換会を持つべきかを議論した結果、意見交換会のあり方について皆様からのご意見を拝聴し、今後の政策決定で生かして行きたいということが1つです。

2番目に議会だよりのあり方、あとはその他ということで、3つに分けて意見をいただきたい。

まず意見交換会のあり方について、この様な形で開催したところであるが、何か意見があればお願いしたい。

(なし)

次に、議会だよりのあり方について、広報委員会で見やすい広報誌づくりに努めているが、意見があれば伺いたい。現在の一般質問の議員の顔写真は正面から撮っているため、作られた写真というようになっているが、3月定例会から議場での質問している顔写真にする予定である。

◇川名議員

私は議会だより特別委員会に所属していた。以前は白黒だったが、様々な所に視察に行くと、カラーとか二色刷りが主流であった。顔写真も入れないようにすべきとの話もあったが、視察先では一般質問時の写真を使っていた。

今後は議場での臨場感溢れる写真にする予定である。表と裏はカラー、中は二色刷りと読みやすく配慮してきた。皆様から意見をいただければありがたい。

◇渡辺秀雄議員

今すぐにでなくても、今後意見をいただきたい。その他全体的なもので意見

があれば伺いたい。

問（市民） 2つほどお願いしたい。公民館周辺が暗いので外灯の設置をお願いしたい。五百川周辺の開発は大切である。本宮駅周辺の開発は金がかかる。本宮駅に偏らないで開発をお願いしたい。

問（市民） 五百川周辺の農業地をつぶさなければならぬとすれば、工業用地にしなくても良いのではないか。住宅の確保等、人口増加を見据えての政策が必要ではないか。

郡山駅周辺を考えてみれば、大槻・富田等から30分かかる。JRでくれば本宮から15分、五百川から10分で来る。そういったことを考えて、駅を核とした地域振興を議会としての声を大きくしてやってもらいたい。

五百川駅を作るとき土地を提供し協力した。先人の五百川駅に掛ける思いを感じ、地元としても盛り上げていかなければならない。工場から見下ろされるような地域にはしたくない。議会内部から議論をして盛り上げていただきたい。

答 渡辺秀雄議員 私も地元の関係で市当局に質問している。同僚議員からも意見が出されている。総合計画の基本構想関係で本宮駅東西自由通路について議論されて来た。議会として本宮には2つの駅があるという観点から、当然五百川駅の周辺整備も加えるべきとして、総合計画の中に入れて可決したところである。常任委員会でもそういった話は出ているが、議会としてまとまった行動にはなっていないので、市に対して要望するところに留まっている現状である。

荒井地域の土地利用計画についてはインターもあることからメインは工業用地となるのはやむを得ないが、中心市街地だけでなく五百川駅周辺についても議論を尽くし政策形成の中で進めて行きたい。

答 橋本議員 先日の議会でも基本構想に五百川駅を加えた。今後を考えると本宮駅よりも五百川駅を開発するべきということで、市の方に伝えていきたい。

答 渡辺由紀雄議員 公民館周辺の照明について、本当に暗いと思った。地元議員になぜ要望しないのかと言った。今後実現に向けて努力してくれると思う。

問（市民） 五百川駅前ロータリーが狭くて危険である。特に子供達の送り迎えが危険であるので、早急に改善をして欲しい。

答 渡辺秀雄議員 関係部署に話をして努力したい。

問（市民） 高速道路インターは4号国道が近く便利であるが、渋滞して出られない。スマートインターを蛇の鼻周辺に作ってもらえるよう市や国に要望してもらいたい。

答 渡辺秀雄議員 なるように努めて行きたい。

◇橋本議員

長時間寒い中、感謝申し上げます。貴重な意見を持ち帰り、駅周辺とインターに力をいれていきたい。市長に申し入れ、議会としても頑張っていきたい。

【午後 7 時 5 0 分閉会】